

こんなに使える収納力の  
トートがハワイにあるなんて

外づけされた大きなジップポケットが特徴的なモデル。クレタ・トラペラー。ポケット内のオーガナイザーはノートPCや小物などの収納に便利です。また曲線を意識したソフトで端正な表情は、カジュアルシーンに最適。右のルナートと同様、こちらも2WAY。

US\$980 (ラナイ・トランジット/ラナイ・トランジット 青山ショールーム)

この美しい色合いも上質さの証し



DETAILS



POINT

財布、パスケースなど  
バッグ以外の革小物も  
充実のラインナップ



上質なレザーだからこそ  
叶う、美しい発色

上から右回りにパスポートケース、二つ折り財布、小物入れ、ジップ仕様の財布、iPadケース。すべて中まで丁寧に作られており、収納ポケットが豊富で機能性も抜群。ハワイ島のアイコンのステッチが技術力の高さを証し。

上から右回りにUS\$180、\$380、\$130、\$330、\$240 (すべてラナイ・トランジット/ラナイ・トランジット 青山ショールーム)

POINT

ロコの  
ビジネスマンにも  
愛されているブランド!



ハワイを歩けば、ラナイに  
ぶつかるってほど人気!

ハワイ取材中に、ラナイ・トランジットのバッグを愛用するビジネスマンをスナップ。ハワイで働くエグゼクティブな人たちが愛用しているそうで、ハワイでもこのバッグを持つことがステータスとなっているのだとか。



すべての商品が揃う  
ロイヤルハワイアンのお店

ロイヤルハワイアンセンターとアラモアナにお店があり、ハワイで購入できるのは、たった2店舗 だけ。 住A-107 (A Building,1F) Royal Hawaiian Center 2201 Kalakaua Ave., Honolulu, HI 96815 ☎808・923・3380

Resort Style in HAWAII >>> Shopping

ネット販売もしない! つまりお店に行かないと買えない  
持ってるだけでハワイ通が演出できる

「ハワイでしか買えない!」。男は限定に弱い。しかもこのバッグ、革も縫製工場もメゾンブランドと同じクオリティで作られているので、持つだけでラグジュアリーさをアピールできます。本物主義な大人トラッドとしては見逃すわけにはいきません!

Photograph in Hawaii / Taku Miyazawa Still Photograph / Takashi Nishizawa (DOUBLE ONE) Styling / Hajime Suzuki  
Text / Kei Osawa Composition / Kiyomi Furusawa Edit / Masahiro Nishikawa

●問い合わせ先/ラナイ・トランジット 青山ショールーム ☎03・3400・7376  
http://www.lanai-transit.com/

Resort Style  
in HAWAII

Shopping

ショルダーとブリーフを  
ミックスした抜群の機能性

ハンドルタイプでありながら、取り外し可能なストラップをつけるとショルダーにもなる。2WAYのルナート。内装には差し込みポケットやジップポケット、オーガナイザーなどを装備し機能性も抜群。ハワイの海を連想させる鮮やかなブルーがほかにはない魅力。

US\$1180 (ラナイ・トランジット/ラナイ・トランジット 青山ショールーム)

DETAILS



ハワイの島々がブランドアイコン

メゾンブランドと同じ素材  
同じ工場で作られている

流通システムが発達している現在なら、国内外を問わず、わざわざ現地まで足を運ばずともたいいのものは購入ができませんが、なかには、たいてい、に当てはまらないものも。「ラナイ・トランジット」のコレクションは、まさにそれ。こちらはハワイの島々のモチーフでおなじみのハワイ発のラグジュアリーブランドで、商品展開はハワイの直営店のみ。ハワイ好きはもちろん、感度の高い世界中のファッションニスタの間で注目を集めており、なかでもレザーコレクションは絶大な人気を誇っています。世界の名だたるビッグメゾンと同じく、イタリア・トスカナ地方に伝わる植物法にこだわった伝統技法を駆使し、熟練の職人により作られるレザーバッグは、しなやかでエレガントな発色をたたえているのが特徴。持ち前の上品顔&機能性をもってすればビジネスシーンでも使用可能です。また優れた耐久性を備えていることに加え、使い込むほどに味わい深い表情が堪能できるという通好みな魅力もうれしい限り。これほど上品な大人顔で使い勝手も抜群なバッグですから、なかには一旦は財布を手にしつつも、ハワイでしか買えないという現実を知り、悶々としている読者も多いはず。でもそう思う人は今すぐにハワイへ飛ぶことをおすすめします。売り切れの心配もそうですが、何よりそれだけの価値がこのバッグにはあるのです。